

# 多根クリニック

〒550-0007 大阪市港区弁天1-2 オーク200 2番街6階

TEL : 06-6577-1881 FAX : 06-6577-1771

交通 : 電車 JR環状線弁天町駅または地下鉄中央線弁天町駅下車徒歩5分



## 病院概要

院長	山田 毅
開設日	1993年(平成5年)5月
業務内容	人間ドック(1日・半日)、脳ドック、肺がんドック、心臓ドック
土地・建物(㎡)	延床面積 1,254.00㎡
指定関係	日本病院会 人間ドック学会 健診施設機能評価優良施設指定 日本総合健診医学会優良総合健診施設認定 日本病院会人間ドック指定医 脳ドック学会認定施設

施設：多根クリニック

部署：医局

【部署概要】

当クリニックは人間ドック、健診を専門に行う部署であり、KHSの予防医療に関する診療を行っている。人間ドック学会優良認定施設、総合健診学会優良認定施設、脳ドック学会認定施設、人間ドック健診専門医研修施設、マンモグラフィ検診認定施設である。

常勤医は2名（院長：山田 毅、副院長：門脇 隆敏）であり、毎日、非常勤の医師に応援を依頼して日々の診療を遂行している。医師の診療内容は下記のごとく診察、結果説明（面談）、読影、紹介状作成等である。

下記のごとく、年間約20000人以上が当クリニックを受診しており、種々の疾病が発見されている。生活習慣病はもとより胃癌、大腸癌、乳癌、腎臓癌、肺癌等の悪性腫瘍も認められ、生活習慣病に対しては、医師による面談以外に管理栄養士、保健師による特定保健指導や一般の保健指導を行っており、悪性腫瘍に関しては受診者の希望する病院に紹介している。

【診療・部署体制】

診療日は月～金曜日の午前・午後、土曜日の午前であるが、第2週は土曜日の午後、日曜日の午前もやっている。また、祝日も年に数日行っている。診療内容は一般内科診察、乳房触診、直腸指診、婦人科診察、健診結果説明（面談）である。胸部レントゲン検査、上部消化管造影検査、マンモグラフィの読影も行っており、また、紹介状も年に数千通作成している。受診者の質問に対しては電話での対応、後日の説明も行っている。

診療内容は

人間ドック（半日コース、一泊二日コース）、一般健診

専門ドック（脳ドック、肺ドック、心臓ドック）

オプション検査：頭部MRI検査、頭部CT検査、胸部CT検査、上部消化管内視鏡検査

心臓超音波検査、頸部超音波検査、ABC検診、PWV・ABI検査など

尚、血液検査、上部消化管内視鏡検査、MRI検査、CT検査は多根総合病院に依頼している。

【特色・トピックス】

当クリニックはアクセスが良好で、JR弁天町駅、大阪メトロ弁天町駅より徒歩数分であり、雨の日も駅より濡れずに来院することができる。

当クリニックの受診者に対する対応の基本は丁寧、正確、迅速な対応で、時折行っているアンケート調査でも受診者の評価は良好である。

KHSの予防医療を行っている部署として当クリニック以外に多根総合病院健診部診療所があるが、業務を効率化（事務部、営業部、看護部等を合併することで、業務が円滑になると考えられる）するために2020年4月より多根クリニックとして統合されることとなった。しかし、事業所が別の場所にあり、カルテも全く異なるため、今後改良していく必要があると考えられる。

日本人間ドック学会、日本総合健診医学会による機能評価審査を2020年度に受審する予定である。

【診療・部署実績】

健診の種類と過去5年間の受診者の数は下記のとおりである。

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
半日ドック	13394	13500	13165	13114	13244
一泊ドック	381	352	323	280	264
一般健診	7738	9602	8862	8102	8370
脳・肺・心臓ドック	106	86	80	71	55
合計	21619	23540	22430	21567	21933
（上部消化管内視鏡検査	1111	1539	1785	2101	1975
（マンモグラフィ		1298	1383	1367	1626

施設：多根クリニック

部署：検査科

【部署概要】

検体検査：生化学検査、血球数検査、免疫検査、感染症、尿検査、便検査を総合病院中央検査部に委託（アレルギー検査、病理検査など一部外注）。中央検査部システム（A&T）上で検査依頼送信、検査結果の受信を行い、検体はバイク便（7-8便/日）で中央検査部に搬送。

生理検査：身体計測、視力、肺活量、聴力、眼底、眼圧、心電図、負荷心電図、超音波（腹部、乳房、心臓、頸部）、ABI・PWV検査。

【診療・部署体制】

検体検査：30分～1時間ごとの搬送を行う事により、短い待ち時間でお客様に結果説明ができるよう中央検査部と連携し、搬送準備、データ確認を行っています。

生理検査：スタッフは全て女性技師で行っており、女性のお客様にも安心して検査を受けていただけるよう細やかな接客を心掛けています。また超音波検査士や認定技師の資格取得を積極的に行い、専門性、技術の向上に努めています。

眼科検査は視能訓練士が行っており、眼底写真の撮影技術向上に努めています。

【特色・トピックス】

- ①新システム（SSI）導入
- ②乳腺症例検討会（総合病院 西先生指導）の参加
- ③精度管理中央機構乳房超音波講習会参加および認定試験に合格（1名）
- ④機能評価（総合健診医学会）に向けての取り組み
- ⑤腹部精度管理参加（人間ドック学会/全国労働衛生団体連合会）「A評価」
- ⑥総合健診学会発表  
「人間ドックの腹部超音波検査で発見し飲水が有効であった  
十二指腸粘膜下腫瘍の一例」塩見

【診療・部署実績】

オプション検査実績

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
乳房超音波	2681	3453	3374	3270	3452
心臓超音波	268	277	249	281	275
頸部超音波	272	245	335	346	303
ABI・PWV	286	301	278	301	271

施設： 多根クリニック

部署： 放射線科

【部署概要】

1. 半日ドック …月曜日～土曜日と第二日曜日の午前（胸部・胃部）  
 10時ドック …月曜日～金曜日の午前（胸部・胃部）  
 アフタヌーンドック …月曜日～金曜日と第二土曜日の午後（胸部・胃部）
2. 一泊二日ドック …月曜日～金曜日と第二土曜日の午後（胸部・胃部）
3. 定期健診コース …月曜日～金曜日と第二土曜日の午後14:30～（胸部・胃部）
4. 上記以外のオプション検査 …(マンモグラフィー・骨塩定量)、
5. 一般健診、成人病検診、他医依頼検査（胸部・胃部など）

【診療・部署体制】

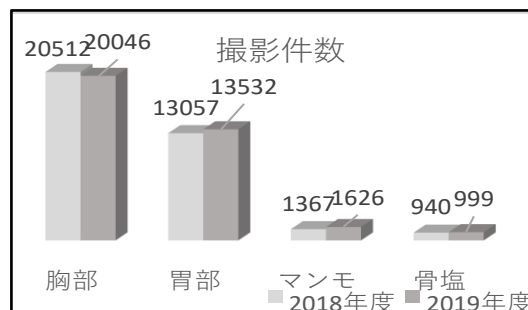
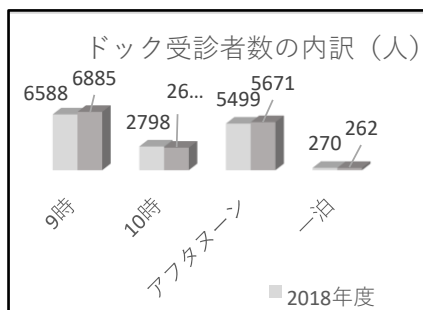
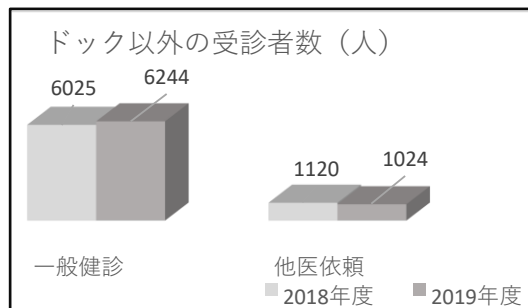
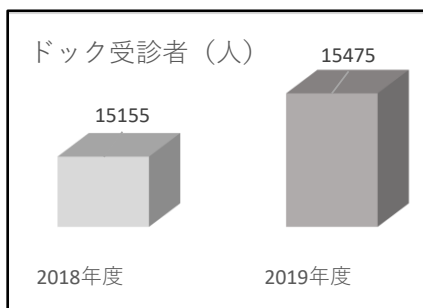
人間ドック受診者を中心に、常勤技師4名、非常勤技師1名で放射線業務を行っている。胃がん検診専門技師が「撮影技術と読影力」を兼ね備えた上位資格を目指し、胃がん検診の精度向上とエビデンスに基づいた発展を図っている。読影体制は、遠隔読影システムを、関西では先駆けて導入し8年目を迎え、本邦でも有名な専門医による、高精度、高信頼な診断を受診者に提供できる環境にあり、今後さらに有用性を発信し、受診者の信頼を得ていく。

乳がん検診は検診マンモグラフィ撮影認定技師が安心・安全で高精度な検査を実施し、来年度、施設認定の更新に向け、積極的に施設内外の研修会に参加し、精度管理プログラムを継続的に行っている。

【特色・トピックス】

胃がん検診の現状は、国立がん研究センターによると、年間13万人が胃がん罹患し、約5万人が死亡しています。2020年度の予測も135100人(2位)が胃がん罹患し、43500人(3位)が死亡とされています。胃がんは今もなお積極的がん対策が必要であることはいまでもありません。人間ドック学会は胃がん検診においては原則、胃部X線検査となっており、学会の集計では、年間に胃部X線検査を463万人、胃カメラ検査を44万人受診し、がん発見率は前者が0.07%、後者が0.17%であった、当施設の前回の胃がん発見率は0.12%であり、有効性に基づく、胃がん検診ガイドラインも両者とも、利益が不利益を上回るとして推奨されている、学会発表では精度管理を高精度に行い、専門性の向上を図る事により胃カメラ検査と同等な胃がん発見率の提示があった。来年度より、全国労働衛生団体連合会による、撮影技術、読影技術及び精度管理の実施状況の評価、指導を受け、信頼性の高い優良な健診施設を目指していく。また、今年度より、組織全体でがん検診のフォローアップ体制の充実を厚生労働省のプロセス指標を基に行っている。乳がん検診においては、レディースディも3年目を迎え、件数も1367件から1626件と大幅増になり、アンケートのフィードバックからも好評を得ている。

【診療・部署実績】



施設：多根クリニック

部署：看護部

## 【部署概要】

8:00～半日ドック、9:30～10時ドック、12:00～アフタヌーンドック・一泊ドック、14:00～一般健診、その他に脳・肺・心臓ドック、特殊健診、特定健診、保健指導を行っている。1回/月レディースデイも設けている。安全に安心して人間ドックや健康診断が受けられるよう援助している。

## 【診療・部署体制】

13～14名/日のスタッフが血液検査、問診、診察や検査介助、特定保健指導、医師による検査結果説明の準備や各医療機関への紹介手続き等の対応している。スムーズに健診がすすむよう他部署と連携し、ドックの方には来院してから約2時間～2時間半には検査結果の説明が受けられ健診が終了できるようにしている。

## 【特色・トピックス】

- ①受診者の8割がリピーターであるため、前回歴を参考に継続した対応
- ②受診者の年齢や疾患、当日の体調など確認し安全に検査が受けれるよう調整
- ③来院当日のオプション検査の相談や追加手続き
- ④受診勧奨者には受診状況（紹介状返信状況）を確認し未精査への働きかけ
- ⑤受診勧奨者への各医療機関への紹介手続き
- ⑥受診前検査（MR I・C T・胃カメラ）への対応（問診票確認等）
- ⑦後日受診者対応
- ⑧電話対応
- ⑨特定保険指導

## 【診療・部署実績】

- ①健診システム変更や受診枠変更への対応、マニュアルの整備
- ②胃カメラ等の問診票変更や紹介状返信結果入力方法変更への対応
- ③ホームページのリニューアル
- ④アンケートの実施や評価、待ち時間減少への取り組み、プライバシーへの配慮、受診者の個別性を踏まえ  
た対応や健診案内を行い顧客満足度の向上
- ⑤健診の質向上、専門職としてレベルアップに向けて教育計画の見直し

施設：多根クリニック

部署：管理部

## 【部署概要】

事務業務全般  
予約受付、受診案内発送、結果報告書作成・発送、請求業務、受付窓口業務、システム管理など  
渉外活動  
健康保険組合や企業との契約、PR活動・企画などによる顧客獲得など  
その他  
施設営繕管理、施設内総務経理業務

## 【診療・部署体制】

1. 次年度に向け健診部診療所との統合準備
2. 事務・受付・システムの3部門でわけ運用

## 【特色・トピックス】

1. 新規開拓による売上、利益の増加
2. アンケート会議を継続(改善点を検討等)
3. 新商品開発会議を継続。
4. 業務改善委員会を設立。
4. KHS連携会議（医療・予防事業計画策定会議など）
5. 健診部診療所との統合準備。

## 【診療・部署実績】

1泊ドック	264名
半日ドック	13,244名
生活習慣病健診	4,025名
一般健診	4,698名
特定健診	336名